



令和7年度 第10号
 令和8年2月25日発行
 江津市立江東中学校
 文責 校長 奈良井 孝

各学年、総まとめの学習活動に力を入れています！ ～ 外部講師を招き、それぞれ学びを深めました。～



昇降口に生けてある梅の枝の蕾が開き始めています。じきに桃から桜へと移りながら、次の春がやってくるのでしょうか。

3学期も2月の終わりを迎え、いよいよ大詰めといった感じのこの頃です。1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、とは昔からの言葉ですが、特にこの1、2週間の毎日が過ぎていく早さは今まで以上の気がしています。それぞれの学習でやり残すことがないよう、教科学習はもちろん、総合的な学習の時間や人権学習などもまとめの学習に進んでいます。また新生徒会の活動や、新入生を迎えるための活動も進んでいます。いくつかの取組を紹介します。

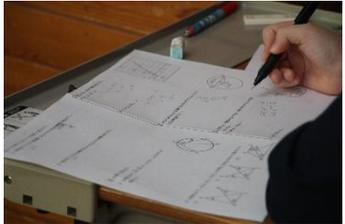
新入生入学説明会(2/6)

令和8年度入学の新入生説明会を行いました。来年度は3名の入学生になりますが、生徒会の新会長・副会長・議長の生徒が、クイズを交えたりしながら学校紹介をしました。その後、私のほか、担当教員が学校生活等について伝え、授業見学や部活動見学をして終わりました。4月9日の入学式を楽しみにしています。



3年生3学期末テスト(2/12、13)

3年生にとっては、中学校で最後の定期テストとなる「3学期末テスト」がありました。集中して取り組んでいました。課題提出も頑張ってやってきましたね。4月からの高校での学習につながる結果だったでしょうか？勉強はずっと続きます。これからが自分の興味や知りたいことを深めていく「学び」の始まりです。頑張れ！



1年生バースライフプロジェクト(2/13)

1年生は「生命の誕生」や「思春期の心と体」についても学びました。県助産師会からお二人の保健師さんが来校され、講座がありました。妊婦体験やお話を聞かなかで、自分が生まれこまで育ててもらったことへの感謝や、妊婦さんへの思いやりをもって接することなどをそれぞれが確認することができた時間になりました。最後には「命のリレー」を見せていただき、「つながる命」についてしっかり学ぶことができた時間でした。



【生徒の感想】 今回の講座で妊婦さんの大変さが知れてよかったです。妊婦さんの過ごし方や、物を拾う時など、大変なことをやっているんだなと思いました。(中略)私の知らなかったことが、今日、たくさん知れてよかったです。今まで親に反抗ばかりだったから、今回の話で親に感謝を伝えたいと思いました。妊婦さんの体験で、8kgのおなかをつけて、とても重たかったし、動くだけでも大変だったので、本当に妊婦さんはすごいなと思いました。もし、今後、妊婦さんに出会ったら、手助けになることをしてあげたいなと思いました。

3年生さくらこども園交流活動(2/16)



今年度の3年生による「さくらこども園交流活動」が行われました。家庭科の保育の授業の一環として、作成したおもちゃをもって訪問しました。園児たちと一緒に遊び、楽しそうに活動に取り組むことができました。その姿に園長先生や保育士さんたちも感心しておられました。



2年生総合「ふるさと学習講話」(2/18)

お二人の講師をお招きし、それぞれの江津に対する思いと、自身の生き方の選択についてお話を聞きました。お二人とも、江津のすばらしさをどうとらえているか、そしてそれをどう自分の生き方につなげているか、とても興味深いお話を聞かせてくださいました。



写真家の方は江津の風景のすばらしさを伝えたいと思っていることや、お店を経営しておられる方は、江津の古民家を活用することの面白さや様々な出会いのすばらしさを語られました。自分がどんな生き方や働き方をしていきたいか、自分で決めて欲しいと結ばれました。生徒たちが考えた江津の賑わい創出プランへのアドバイスもたくさんもらい、江津の学びを深めました。

ジャンボ百人一首大会(2/19、20)

生徒会の委員会も新しい体制になり、常時活動や特設の活動を工夫して頑張っています。文化委員会は一昨年恒例！の『百人一首ウイーク』(2/16~2/20)を行いました。19日、20日開催の『ジャンボ百人一首大会』には、たくさんの生徒が参加し、とても盛り上がりました。



20日(金)には、私が読み手をさせてもらいました。とても楽しかったです。多くの教職員が景品を提供しました。皆が受け取れるようにしていました。



景品を自分で選び受け取れた生徒たちは、とても嬉しそうに見せ合っていました。生活委員会は『掃除用具の点検』を新たな活動として進めていきます。次は3月6日の『3年生を送る会』です。1、2年生の準備の様子からは、新生徒会がとても頑張っているのが伝わってきます。当日は心を込めて3年生を送りましょう。

令和8年度「学校評価」について

去る2月17日(火)に、学校関係者評価委員会を行い、学校運営協議会の委員の皆様へ、今年度の本校学校評価の結果についてご意見や感想をいただきました。本校の課題である「メディアとのかかわり」については、「他校と連携し、取組や情報交換を行ってはどうか」といった意見や、「自己有用感の醸成」については、「幸福感を感じられる活動を増やしてほしい」、「ありがとうを伝え合える人間関係の育成に力を入れて欲しい」といった意見をいただきました。また、「地域とのかかわり」については、「学校で総合的な学習の時間に地域再建について学習していると知った。今後は学んだことを(地域に)つなげる活動をしてほしい」とも伝えられました。来年度の学校経営に反映させていきたいと思っております。なお、裏面に学校評価を掲載していますのでご覧ください。

